横島小からの風28

http://es.higo.ed.jp/yokoshimaes/

横島小学校だより　第１４号(0210)

１　横島小学校給食へたくさんのご厚意が・・・・・

寺本さん　坂本さんから　学校栄養職員へ

JA 女性部横島支所部長から寺本智恵様、JA 事務局より坂本秀美様が来校され、今年も味噌のご寄付をいただきました。

「横島小学校の給食は美味しいですもんね。」とおっしゃってくださいましたが、美味しいのには訳があります。それは、このように地元の食材をたくさん使っているからです。嬉しい限りです。

活用させていただきます！！ありがとうございます。

有明海の幸　届け40年

ノリ漁師の中尾さん（玉名市）　母校へ

児童らガブリ「香ばしい」

玉名市の有明海で育てたノリを母校の横島小に毎年贈ってきた中尾利秋さん(75)が3日、40回目となる今年も同小に届けた。児童たちは早速、手巻きずしを作り、中尾さんも一緒に味わった。

中尾利秋さんが贈ったのりでおんだ手巻きずしを頬張る横島小の児童たち＝玉名市

横島漁協で組合長を務める中尾さんは、40年にわたってノリを寄贈。「自分が小かった頃は食べ物が少なく、給食もなかった。子どもに食事のありがたさを感じてほしいと思い立ち、同小で米飯給食が始まった1978年に贈り始めた。

この日は1月に収穫したばかりの1番のりを3600枚持参。給食の時間になると、約300人の児童たちは1枚ずつ手にして酢飯と彩豊かなツナサラダを包み、おいしそうに頬張った。

6年の平本有輝君は「香ばしい。地元の漁師さんが一生懸命育てたものを食べられて幸せです」と大喜び。中尾さんは「親御さんも食べたという児童もいて、おいしいと言ってもらえると贈り続けて良かったなと思います」と穏やかに笑った。（木村憲一）

H29.2.4　熊本日日新聞　朝刊

中尾利秋様から、４０年間にわたって海苔をいただいています。今年も、２月３日に贈呈式があり、給食の時間に手巻き寿司にしていただきました。

当日は、中尾様をはじめ漁協の理事、監事さんも１０名お見えになり、子どもたちと一緒に給食を食べていただきました。

４０年と言えば、もう親子二代で中尾さんの海苔を食べたご家庭もありますよね。

横島の特産を給食で食べ、横島のことをより一層好きになる子どもが増えることでしょう。地域の方々に可愛がられている子どもたちがうらやましいです。

２　素晴らしい挨拶

HP でも紹介しましたが、毎朝、私を見かけると遠くから大きな声で、しかも立ち止まりきちんとお辞儀をして

「おはようございます！」

と挨拶してくれる人がいます。

すごいです。兄妹の二人です。感動します。

おかげで、毎朝良いスタートが切れています。

今、この二人の写真を校長室前の廊下に貼っています。

平成２８年度は「立止一礼」を合い言葉に取り組んできましたが、学校評価等で、子どもたちの地域での挨拶に課題が見えてきました。

登校指導の時等に、子どもたちに「道で出会った地域の方々にもあいさつをしようね。」と指導していますし、担任も同じ指導をしていますが、おうちやご近所どうしで、挨拶のご指導をしていただきますようお願いします。

※学校だより「横島小からの風 28」は、本校 HP でも見ることができます。

http://es.higo.ed.jp/yokoshimaes/

文責　　校長　家興（やおき）　修一